（1） 日刊 昭和21年6月1日（除月曜）第三種郵便物認可 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認可第233号 いわき民報 夕刊 昭和28年12月11日 （金曜日） 第2321号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
印刷発行人編集兼 田原登

割烹 さらだ 平市材木町 電四三六

江名一小に赤痢発生

児童百二十二名

休校し、防疫に従事

江名町第一小学校（校長小針清吏氏）＝在籍児童七百九十名＝に集團赤痢が発生、平保健所で検便の結果十日正午までに児童百二十二名が真性赤痢と決定、町当局では伊藤助役、馬目教育長らが協議の結果十一日から無期限休校することに決め同校への出入りを禁止した、平保健所から菊地予防課長ら全所員四十名が急行全校舎の消毒を行うとゝもに十日赤痢児童とその家族約六百名と全校職員児童およそ七百名の一斉検便を行うとゝもに児童たちの飲料水となつた同校井戸水の検査を行い防疫につとめている

小使の子が先に罹病

井戸水使用が原因か

集團赤痢の原因は去る七日同校小使金子房子さんの長女四年生一枝ちゃん（一〇）が同町県野校医の診察で真性赤痢とわかりかくりされ、引続き腹痛を訴えて欠席する児童があるので平保健所へ連絡したもので、同校の水道は去月二十五日から断水しているため校舎裏の井戸水をポンプで吸い上げ飲料用にしており原因はこの井戸水からでないかと見られている、なお同校では希望給食で町のパン屋からコッペパンを取り寄せ昼食に配っているので保健所ではパンの検査も行っている、なお同校の十日正午現在の早退者は四十名で内訳は下痢六名、腹痛四名、感冒六名、不明十四名、其の他十名である

江名と小名に隔離

平保健所は九日同校の下痢患者百二十二名の検便調査を実施、同所細菌検査室で細菌試験を進めているが十一日にならないと確定菌の検出ができない、しかし鈴木細菌検査係長もおそらく全員が菌保有者であることは間違いなく真性赤痢患者もいるわけで患者のうち疫痢が出れば生命まで影響するから注意しなければならないと十日正午現在までの細菌検査を報告している

また患者の処理については江名隔離病舎（三十床）及び小名浜隔離病舎（三十床）に極力収容隔離する手配を進めており、また学校一帯、発生患者家庭など町内の全般にわたり消毒を布いている、今次の集團赤痢発生は県下でも前代未聞なので平保健所では発生源と感染経路、原因など科学的に調査を進めるため福島技官を中心に準備を整えている

工業調査

一月中に

平市商工課統計係では十二月末日現在の工業調査（通産省の指示）を来年一月中に行うので関係者は準備しておくよう望んでいる、調査対象は市内の各種製造、御菜者全部、調査票は一月五日ごろ配布する、従業員四人以上の該当事業所は百十五で調査票による調査を行うが、三人以下は面接調査による、この該当事業所は六十五、調査内容は経営組織、従業員数、給金状況、原料、材料使用高、電力使用状況、製造品出荷額など十九項目に亘る

役員を改選

小名教委総會

小名浜教育会の定時総会は五日同町第一小講堂で開き役員を次のとおり選任、県教委指導主事佐藤正義氏の「教育の反省と今後の問題点」と題する講演があった▼会長高木長年（再）▼副会長大竹貞治、佐藤貞吾

内郷地區署に

隊長賞授與

内郷地区署では去る九月行った警備基礎資料収集強化特別月間中成績優良だったので十日水野県警察隊長から県下第二位の賞状を贈られた、なお同署佐藤国信巡査は同資料収集に尽力したので水野隊長賞、菊地庄三巡査は県本部警備部長賞を贈られた

圖書室獨立へ

湯本で陳情書提出

湯本町公民館の図書部では教育長ならびに公民館長らを招き八日午後七時から図書室独立運動について協議した結果、陳情書を公民館運営審議会および教育委員会に提出することになった、陳情書内容次の通り

公民館図書館は二十五年発足以来公民館活動の中心として各地域に読書会の結成、読書啓蒙、巡回文庫その他文化的な行事を継続的に行っている、一方図書室の利用者は一日延百名を超え館外貸出の登録者が千名にのぼり激増の一途をたどっている、反面二千五百冊の蔵書をかゝえる書庫、事務室、閲覧室など三つの機能を七十点五坪の公民館の一室に持たねばならぬ図書室は書架の増設のため閲覧定員が三十六名から現在二十名にへり

また図書の増加にともない狭い図書室は延百名を超える利用者で混雑を極め小中校児童生徒をしめださなければならない現状に追いつめられている

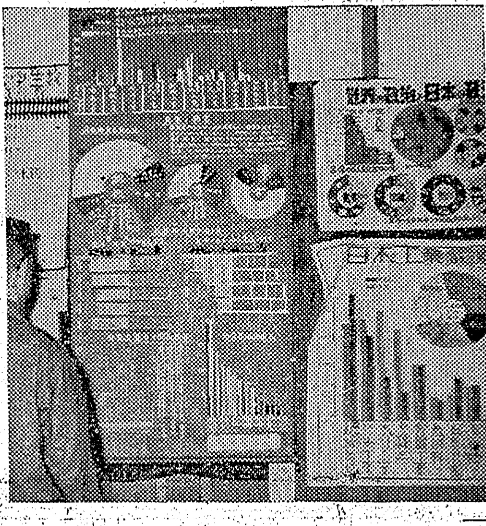
社員募集
富士証券投資株式會社
平營業所
平市田町三延ビル 電一八一八、一〇一七

雪は平年並

天氣豫想

本冬の積雪量は平年並の見込みと小名浜測候所では十二、一、二月の長期天候予想を九日次の通り発表した

【気温】▼十二月は中旬は高目だが下旬は平年並かやゝ低くなる見込み、中旬の平均値は四度九分、下旬は三度八分、一月は月平均では並（平均値二度四分）ないしやゝ低い見込み、なお一月は全般に寒さのゆるむ日もあるが後半は平年より寒さがきびしい▼二月は気温の変動が大きく月平均では（二度八分）やゝ低い見込み【降水量】▼十二月は平年並かやゝ少い見込み、月平均では五十四ミリ▼一月と二月は平年並ぐらい（平均値一月四十一ミリ、二月八十四ミリ【積雪量】十二月下旬から二月までは概ね平年並となる見込み



サンマ船三隻沈没

被害甚大 乗組員は無事

十日朝から低気圧が接近したため本県沿岸の海上が荒れだし沖合では南よりに二十米以上の暴風雨となつたが、このため沿岸航行中のサンマ漁船三隻が沈没し乗組員は辛うじて救助されるという事故が発生した

▼江名町中の作太貞雄さん所有サンマ漁船第三太洋丸（七〇トン）＝船長鈴木彦三郎さんら三十四名乗組＝は十日午前四時ごろ、久の浜町末続海岸に坐礁し江名港から第六大成丸、第八吉長丸、第五徳栄丸が現場に急行したが、波が高く海上からの救助作業に困難をきわめ同船は機関部に浸水したので乗組員は同船を放棄して陸上に救助された、損害約千五百万円▼四倉町新町二〇四北見榮一さん所有サンマ漁船第一慶正丸（一九トン）＝乗組員不詳＝は十日午前二時十五分ごろ夏井村夏井川河口南側の海岸に坐礁したが激流にたゝかれて沈没し船体を放棄した、さいわい乗組員は海岸に泳ぎついて脱出した、損害約四百万円▼四倉町本町一三長谷川長次郎さん所有サンマ漁船六号御幸丸（四四トン）＝船長安藤兼吉さんら二十名乗組＝は十日午前七時半ごろ久の浜町末続海岸に坐礁し四倉港から瞥宝寺丸（三七トン）外二隻が急行したが、波が高く救助が困難なため乗組員は同船を放棄し全員陸岸に泳ぎつき無事助つた、損害約一千万円とみられる

好評な統計展

県下統計図表展示会は九日から十二日まで平市公民館で催されている、小、中、高校、一般の出品など約百点、この中には高校の部で一等に入賞した平二中の志賀忠雄、松崎寿三、大原昭治の三君合作の図表も展示されている、作品の中にはお面白い統計ものもあり、その一例として「百円札の今昔」という図表では昭和十二年と二十八年で▼米七俵六升買つたものが一升▼タマゴ二千五百コが九コ▼醤油百八十二升が六合▼映画千回が一・一回▼理髪二百八十六回が一回▼Yシャツ五十五着が〇・一四着といつた比較表があり仲々好評を呼んでいる（写真は一等入賞の二中生徒作品）

商店經營の講演會開く

來る十二日

平商工会議所では商店経営に就いての講演会を十二日午後二時から市公会堂日本間に開く、講師は財団法人公開経営指導協会専務理事（元目黒オリオン堂店主）齊多村実氏、なお講演終了後国税庁長官並びに国民金融公庫総裁と齊多村氏の対談録音放送を行う

錦中に電話

機二個寄附

錦中学校では生徒の実社会に処する教育の一端として電話実習室を設け自由自在に電話がかけられる様に計画をたてゝいたが、財源がないので行き悩んでいたのを聞いた錦町出身の東京都港区白金丹波町の電気製作所主天野至さんがデルヴル式電話機二台を錦中学校に寄贈する旨の書かんが佐川校長の下に達した、現品は十一日入荷し十五日までに通話が出来る事になつたので同校では大喜びである

草野文化祭

十二日から

草野村では十二、三の両日冷害克服第三回文化祭を開催する、農産物品評会、食生活改善展示会、学童作品展、十三日は素人のど自慢大会、映画などひ露するので盛況を予想される

植田で自作

農貯組創立

植田町の自作農貯蓄組合創立総会は十日午前十時から公民館で開催し事業計画役員選任規約を制定した、組合員は約二百名貯蓄目標は五百万円

寫眞展開く

あすから植田

サン写真新聞一九五三年の報道写真展を十一日から三日間植田公民館で開く、なお十二日夜六時から名曲鑑賞のレコードコンサートが公民館図書部主催で行われる

巡回診療車

十二日湯本町

湯本町郵便局、町役場共催の簡易保険巡回診療は十二日午前九時から公民館ホールで行う、診察、治療は無料、レントゲンは有料

天氣予報 十日

【今晩】北西の風強く晴時々曇り山添いでは時雨模様【明日】北西の風やゝ強く晴時々曇り海上今晩、明日は北西の風後季節風が強く風波が高まるから漁船は厳重な注意を要する

瑞嶺院葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志の程厚く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上ぐべきの処ですが略儀ながら紙上を以つて御礼申上げます
昭和二十八年十二月十日
平市田町六八
施主 神谷八郎
親戚代表 松崎勝彌
神谷市郎

急募
看護婦 數名
平市南町三三
醫療法人 松村病院
電話一〇七（受付事務）一六九六（第二病室）一八九二（事務専用）

新春の御召物
年末年始御贈答用品
各種荷揃い
仙台屋呉服店
平一・電一一七

本場 新巻さけ
特選 かつを節 數の子
平市四丁目電二二三
丸市屋

コンロ用石油
お申込みのお客様へ
十日まで大丸ビル二階特設場で開催した石油コンロ、ストーブ展示即売会はお蔭様で盛況裡に終了いたしましたが、同会場でお申込みのお客様には
十一日から十五日までの間（毎日午前十時から）一斗罐付の白燈油一本宛販賣いたすことになりましたから優待券御持參の上平市大工町給油所へおいで下さい
十五日以後でも確保してあります、なお本月末にも一斗宛販売可能の見込みです、今回お申込みのない方は来月配給計画を本紙上に発表いたしますから御期待下さい
株式会社 大丸
平給油所 平市大工町電一七五二

歳末雑観

高木稲水

4東京物語

先日福島に用事があつて出掛け一泊したので「東京物語」という映画を見た。新聞雑誌等の映画評で大体の筋や評判を聞いておつたがなるほど我々年寵の子供に嫁を貰い孫の一人もある人間にはいろいろと考えさせられる映画である

子供が小学校から中学校、高等学校から大学に行く迄はどんなに苦労があつても苦しいとも思わずにひたすら子供のために生きている。親にとつては子供の成長が喜びであり、子供の生活が自分の生活である。しかし子供が一人前になり嫁を貰うようになると大抵の世間の親は「子供には子供の生活があつたのだ」とさとる。子供には子供の生活があるとさとらないで一生を暮らせる人間は天下一の幸福な親であり、その子供は余程親思いの子供である。東京物語の老夫婦のように子供達には子供の生活があつたのだと悟つた時は親として実に寂しい夕日影の中に孤影しよう然と立つておるような自分を思い浮べずにはおられない。

子を養わない動物はない。しかし親を養う動物もない。「親鳥が巣におるヒナに餌を運んで来て食べさせる。いかにもたのしそうである。しかしヒナどりは翼が充分に出来飛べるようになると親を捨てゝどこかへ飛び去つてしまう。親どりは子を求めて悲痛なこえで鳴いておるが一たんとび立つた子どりは再び親のところには帰つて来ない。しかし親どりよなげくなかれ、お前もかつてはそうして親のもとをはなれて親を悲しませたのではないか」こんな意味の詩をよんだことがある。大抵の人は親になつてはじめて親の気持がわかる。しかしその時に親は大抵死んでおる。あの東京物語にでてくる伜や娘もやがてはあの老夫婦と同じ境遇になるだろう、そしてはじめてあの時の心持がわかるのだ

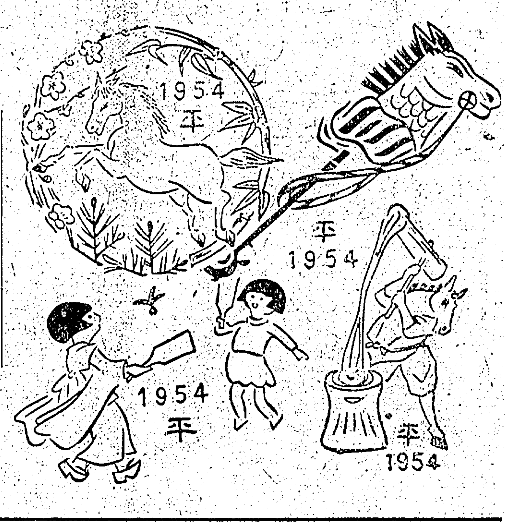
最近の世相は特に険悪である。昔と違つて社会生活が容易でなくなつて来ておるためである。その上占領政策は日本の家庭というものを破壊するようにしむけておつた。そこで親という立場は愈々困難になつて来ておる。動物の本能からいえば人間親を養う本能は持たないわけであるが東洋道徳が「孝は百行の本なり」を述べておるのは意味深いことで人間の他の動物と違うところは親子の倫理である。子供の幸福と親の幸福とが一致しない社会が生れて来つゝあることは寂しいことである。

さんざん親不孝をしていざ親が死んだとなると花輪をかざつたりして立派な葬式を出すのは親のためではなくして自分のためである論語には本当の親孝行とは親の思つていることを察することであるといつている。死んで花輪や供物を貰うよりは生きておる時のめざし一匹か、暖かいことばの方がありがたい次第である。

馬年の年賀スタンプ

平局で作製利用歓迎

今年もいよいよあと二十日とおし詰つて来た、平郵便局では局前に「年賀郵便贈答用小包はお早く」と書いた横断幕や立看板を掲げて宣傳中だが、年賀状用の年賀スタンプを製作して窓口に備えつけ一般利用を歓迎している、なお年賀状は二十五日まで差出すように勧めており差出す際には束ねて必ず「年賀郵便」と書いた紙札をつけて出すように希望している、本年の年賀スタンプは「馬年」にならつた〃馬の餅つき〃〃おもちやの馬〃や〃子供の羽根つき〃など四種である（凸版はその年賀スタンプ）



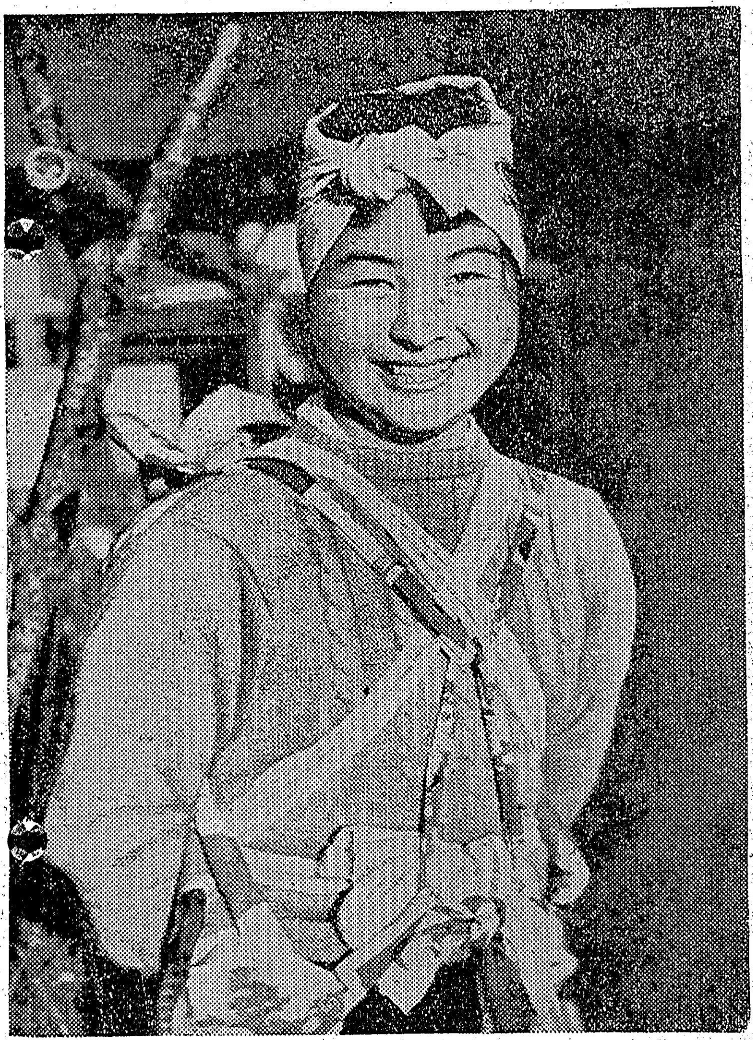
Xマス郵便

小名浜郵便局ではクリスマス・メールの特別取扱いをする、航空郵便であつて次の期間までに差出された場合はそれぞれの国でクリスマスの日配達する

台湾、朝鮮二十一日▼フィリツピン十四日▼アメリカ十八日▼アルゼンチン十一日▼ソランス十九日▼英国十七日

小型運轉試験

小名浜地区署では小型自動車運転免許出張試験の受験願書を二十五日まで受付ける、十二月中旬実施予定だつた試験が一月中旬ごろに延期されたので受付期間を延ばしたもの



忘年歌會

十三日開く

石城歌話会（会長高萩鶯風氏）では十三日午前十時から平市公民館で忘年歌会を開く、当日は宮冬二氏や近藤芳美氏と共に特異な作風をもつ山本友一氏をお迎えして開く、作品一首平市桜町三大内与五郎氏宛十二日まで送ること、会費七十円、なお入選者には賞品を贈る

海上衝突豫防の説明會

東北海運局小名浜支局では新海上衝突予防法の改正に伴う説明会を二十一日午前九時より江名漁協組同日午後一時よりは小名浜漁協組講堂で開く

私の傑作

『子守』

草野房子

ようやくネンネした子を背にしたとき秋の日和りが子守りを微笑ましました

（平市磐女二年）

寸評 思わずあどけない笑いにつりこまれそうな素直な作品である、セーターの上の背負い帯がアクセリーとなつて自然な笑顔に調和を与えている、バツクにこの明るい表情をかもし出す描写があつたら申分ない作品になつたろう

遠い街 11

宮森明夫

丸山久壽畫

女は島宮の鋭い視線を感じたらしい。女はちん入者がダンスホールにいるとでもいうような眼で島宮をみた。そのとき、トンボの眼玉がボーイと一緒に酒を持つてきた

「おのぞみのハイボール！」

女は蝶ネクタイがなみなみとグラスについだハイボールを一気にのみほし「もう一杯」とねだつた酒でぬれた真赤な口が螢光燈の青い光をうつしてキラキラ光つた。

島宮は肩をポンとたゝかれ悪夢からさめたように我にかえつた。津田がのんびりした顔でつつ立つていた。津田は椅子を引寄せると「あれだよ」と眼玉をぐるぐるさせた。島宮はまじろぎもしなかつた

「どうだ、あの女は」

島宮は浮かぬ顔で「うん」と答えただけだつた。女が急に立ちあがつた。島宮をみた女の眼がキラリと光つた。島宮も女をみた。一瞬女は顔をそむけ肩をひそめた

「みなさん、さよなら」

女はテーブルを離れると一寸小腰をかがめて津田に会釈した。あつけにとられたトンボの目玉や蝶ネクタイやうらなりたちが一斉に起立した。女は高い笑い声を残してさつさとでていつた。

「今日は珍らしくお早いお帰りだ」

津田はニヤニヤ笑うとウイスキーをひつかけ「さては、彼女デートなのかな。事務多忙だとみえる」といつてすましこんだ。島宮の眼はつかれたように動かなかつた

「踊るか」

島宮は津田に誘われ素直に立上り雨のブルースを踊つたが中途でやめた。目をつむると瞼の裏で怒濤がくだけるような感じがし、島宮は軽いめまいに襲われた

「ぼくは帰る」

「まだいいじゃないか」

津田は何時ものことなので苦笑した。島宮は黙つてドアの方へ歩いていつた。津田はそゝくさと勘定をすませ、しようがないというように島宮の後に従つた

「つーさん、またね」

えんじのドレスを着た大柄な女が駈けよつてきて出てゆこうとする津田の手にぶらさがつた

「マダムか、よしよしまたくるよ」

「ほんとね、さくらんぼ、じゃなくつて忘れんぼ大将明日お出でよ」

「ふざけるな、そんなにたびたびとられるか、今晩だつて月給前借りできたんだぞ」

「ろくでなし、覚えといで」

マダムはわざと怒つたふりをして、きびす[illegible]えした

第1部の感激を更に凌ぐ
この感激！　舞台は
雄大な北海道の大自然
に移つて愈々佳境！

松竹映畫
君の名は

第2部愈々登場
16日から上映
平館

ヤマフル
しようゆ・みそ
ご贈答に
小樽（五升）
ビン詰が
喜ばれます
平市　塩屋　十番

専
会員の店
信頼出來る商品　それは外観だけでは分りません
三十年の経験ある専門店で御撰び下さい
岡萬年筆店
平市中央通り電三九九

神戸牛肉
季節向　ハム　ソセージ
緑屋本店　平市一丁目（電五三九）
緑屋支店　平市中央通（電七九四）

○看護婦家政婦募集
○電話307番
○親切丁寧な看護婦　家政婦　御利用下さい
平市南町
平看護婦家政婦幹旋所

質
旧城跡　電一二九九
金古

耳鼻咽喉科　高柳博明
産婦人科　山田勝義
高柳醫院
平驛前　電一一二

江戸前壽司
割烹　小料理　和洋食　そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をぜヒ！
料理見習募集　16－20歳まで
出前迅速
奈加や
平揺顔小路　電395

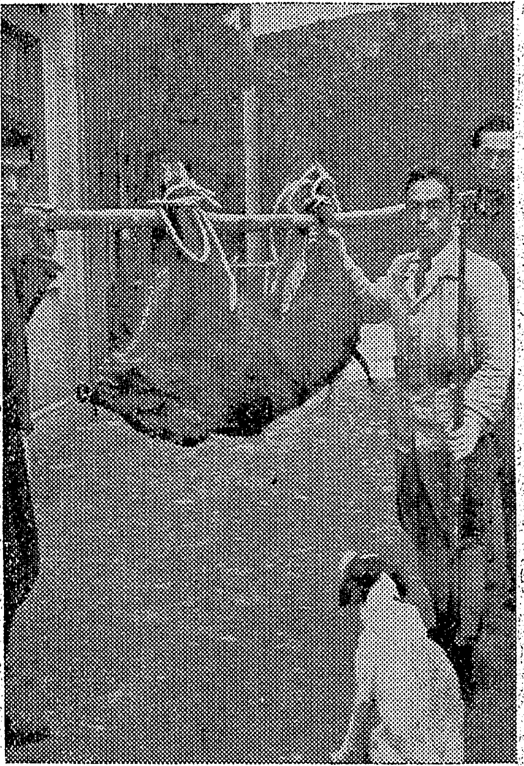
創立記念
M式編物バザー
クリスマスのおくりものに
美しいあみもの・手藝
ネクタイ・フランス人形
期日　十二月十三日（日）午前十時－四時
場所　平市十五丁目（地区署横）
ニュースタイル編物手藝學院

湯の嶽つゝじカ森でイノシシを獲る

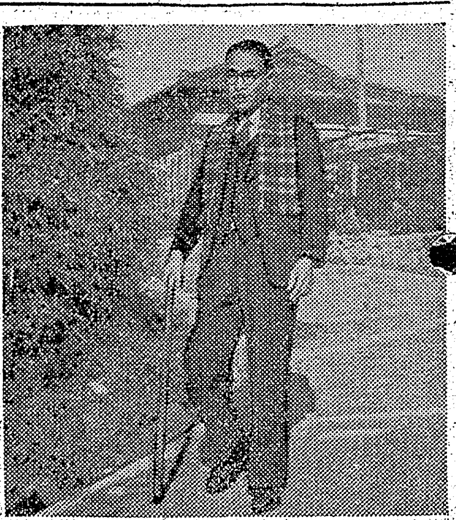
殊勲者は合戸郵便局長

湯の嶽で大きなイノシシがとれた…鉄砲の名人である永戸村合戸郵便局長合津音一さん(五〇)が八日午後一時ごろ湯の嶽つつじ力森というところで愛犬メリーを連れて射ち殺したもので、イノシシは雌四歳、目方二十貫という褒いもの、合戸部落から約二里半もある山奥なので運ぶのに四人がかりで八日夜半までかゝつて漸く自宅まで運んだが、湯の嶽でのイノシシ狩りは六十五年振りで珍しく見物人がわんさと押かけている、仁丹四郎恩絵ならぬ合津さん鼻高々で射ち止めた当時の模様を左の様に語つた

田村郡下の猟師が続々入り込んでイノシシ狩りに来ているという話をきいて、万一彼等に捕られたら石城の猟師の顔は丸つぶれだ、それでかねて調べていた場所へ八日早朝出かけた、イノシシは辺りの川野を喰い荒した新しい跡が認められた、どうしても居るという確心がついたので木陰にかくれて待つていた、田村郡下の猟師は反対側の方に入つたのでこの辺に出て来ると待つていると全身針のような毛をいら立てゝイノシシはやつて来た、愛犬メリーをしかけた処いよいよ接近した、十八間ぐらいの処で頭を狙つて射つたところ弾は狙いをはずさずころりと倒れたので、続けざま合計四発を射ち込んで遂に射止めたが愉快であつた、この辺りにまだ二十頭ぐらいはいるものと思う



（写真はそのイノシシと合津さん）



わが道楽

散策

渡邊儀一郎

〃三昧境を味う〃だなんて佛教地味た話を持ちだしてなんですが、私らのような官庁の仕事をしている者はどうしても頭が疲れる、肺をやられるので健康には相当留意しなければならないのです、私は三十年も前から〃散歩〃という道楽によつてその療法を決めております。

二十五、六のころ東京の電通研究所に研究生として働いていたのですがそのころ健康すぐれず医者から肺結核になると注意されたのでそれから金のかゝらない〃散歩〃を毎日曜のようにやり初めたんです、東京では多ま川べり、石神井公園、井頭公園をぶらりと流したもんですからそれからというものは健康になり今迄一度も大病をした事がないという結果を生んだんです平局へ転任されたので今は夏井川堤防、四倉海岸、江田附近などに日曜はなるべく行くんですが忙しい仕事なもんだからついにがしてしまいます、ですから毎朝飯前に家の近所をぶらりと一廻りするのがいまのところ勢一杯でしようこんなに長い間〃散策〃に凝ると自然〃ステツキ〃に興味をもち台湾の籐ものや細身、太身といろいろ集めたので今では私の性にあつたものを五本ばかり揃えておりますが戦災で焼けたときも不思議にステツキとアルバムが焼残つたので今は大事に取りあつかうようになりました、私の散歩とステツキの調和スタイルを一くさりやりますとこうです、町内を朝夕散歩するときは歩く気分に合つて手軽な細身のもの、野原の場合は籐の太身、洋服の場合軽い細身、和服のときは大体大身のものを持ちます自然の恵みをうけて健康である…これこそ実によい趣味だと思いますな、ステツキのリズミカルな趣きと調和して変化する野山、海を眺めるちよつとした散歩は〃生きる〃に大事な健康をもたらしてくれます（平電話局長）

三阪に土藏破り

衣類の被害十二万圓

三阪村上三坂字上神荷農業永山吉太郎さん(六〇)方では九日午前二時から三時までのあいだに土蔵を破られ女物コートなど衣類四十九点十二万円相当を盗まれた

文庫作製委員

湯本町公民館図書部では部落読書会に九箱の巡回文庫を巡回しているが、文庫が足りないので作成することになり次の四名を委員に選任した

▽文芸部山影道夫▽総記部舟生則子▽自然科学部笹川昭寿▽社会科学高田稔

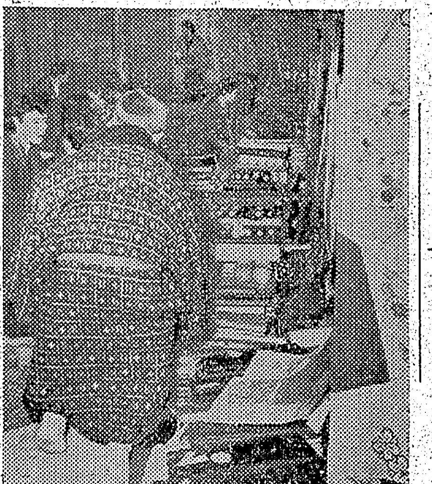
學校保健研究講習會開く

十九日磐女高

県学校保健協会石城、平両支部、県教委石城出張所共催、平、植田両保健所後援の学校保健研究講習会は十九日午前九時半から磐女高でひらく、講師は文部省荷見秋次郎事務官で保健法規を中心に講義する、受講者は学校長、保健主事、養護教官、各町村衛生係、保健婦など三百名

高級衣料を月賦で販賣

高級衣料品にはなかなか手が出せないところから確実とみられるお客さんを招き、何々展示会と銘打つて招待し茶菓子のサービスで月賦販売（三カ月、四・三・三の割当日現金は徴収しない）で契約させるといつた商法で好評を博している店がある—平市二丁目「かみや」で十日新装なつた谷口楼にお正月のきものと帯展示会を催し、あいにくの雨であつたが、それでも多数集まり正月用晴着と実用着を手に奥さん、お嬢さんたち熱心に選択、かなり客の心理をとらえているだけに売行きも良好だつた



（写真は商法を心得た展示会）

小林さんが一位に

料理コンクール開く

石城地方農村食生活改善料理コンクール及び県大会郡予選は九日午前十時から石城地方事務所会議室に農村婦人十二名が出席してひらかれたが出品は食不足の折柄であるので代用食が多く出品されどれも優秀な料理で盛会だつた、なお審査の結果一位は沢渡村小林ヤマさんの「焼そば」など入選は六点そのうち一、二位の三点は浜通り予選に出場する、入選次の通り

❶〃焼そば〃小林ヤマ（沢渡）〃どじようのフライ〃丹野きえ（小名浜）❷〃みそパン〃滝福子（磐崎）❸〃餌の丸あげ〃大河内とく（山田）❸〃栄養パン〃平山秋代（沢渡）❸〃栄養料理〃榊原いわ（沢渡）

ヤミ米百廿俵を押收

国警県本部機動班平分遣隊では十日午前一時十三分平着常磐線上り二二、同三時三分平着準急二二〇の両列車を四倉駅から臨検、無主米三百六十三個およそ百二十俵を押収した

未届刀剣類の手續要望

小名濱教委

小名浜町教育委員会では銃砲刀剣類の発見届並びに登録申請の未済のものは早急に手続きをなすようこの程町内に次の通り周知した

▼銃砲又は刀剣類を発見又は拾得した者は速やかにその旨を警察署に届けでること▼銃砲又は刀剣類は所持することができない、但し規定によつて文化財保護委員会が美術品若しくは骨とう品として価値ある火なわ銃式火器又は美術品として価値ある刀剣類の登録したものはこの限りではない▼銃砲又は刀剣類の所有者で登録を受けようとするものは文化財保護委員会規則で定める手続により登録を申請しなければならない▼登録申請は県教委事務局石城出張所（平市堂の前石城地方事務所内）で取扱つている▼登録申請によつて登録の審査を行う▼審査は二十九年一月十五日平市公会堂で行う予定

故障船発見

鹽釜に曳航

小名浜海上保安部配属巡視船うづらは十日午前零時半ごろ金華山南西二十㌔の沖合で機関に故障を起して漂流中の三重県三木浦港所属漁船久栄丸（九八㌧）＝乗組員不詳＝を発見午前七時半から曳航を開始して塩釜港へ向つた

理髪貸店舗
場所　石城郡上遠野村内
條件　椅子三台迄可能　家族四名迄住宅付
連絡所＝平市平和通オリオン理容所
上遠野村下滝診療所前
井上理髪所

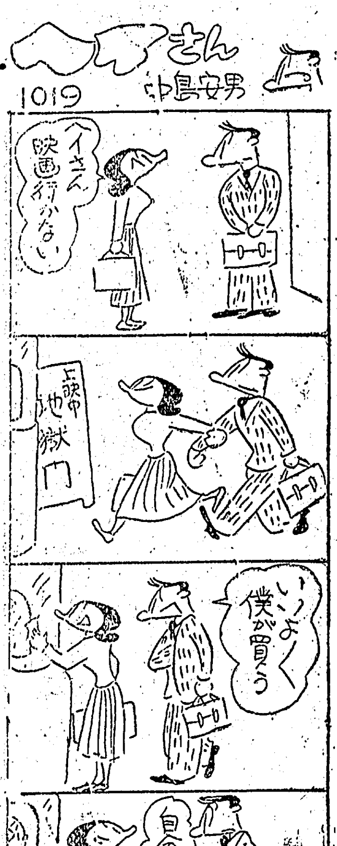
織物工が盗む

磐崎村生れ住居不定織物工島津正(二〇)は十一月十八日午前三時ごろ静岡県磐田郡井通町字毛子島織物工菅野末吉さん方から現金五千円を盗んで逃走、同県南磐田地区署から指名手配中だつたが七日湯本地区署に捕まつた

かなはま

○…ハマの小名浜町が〃農業の宝庫〃鹿島村と合併して満二カ月過ぎた八日朝、小名浜役場に「時に直面の問題について」と次のような狂句が舞い込んだ

○…▼カンカチに三字公約チョツと効き▼分村はヨシタ方がよい三沢ボス▼骨ばかり破れ障子の楽屋ウラ▼温泉に長く入つたのぼせ客▼見さ(三沢)来ればわかる菅松久須根、湯本合併皆んな矢田矢田


へイさん
中島安男
1019
へイさん映画行かない
上映中 地獄門
いゝよく僕が買う
自分のだけよ

君の名は知らず行方もまた

これでは贈物をしようにも叶わぬことですが近づくクリスマスと年末の贈物はもうおきめになりましたか？ 藤越にに出でゝなればプレゼントして必ず喜ばれる品を愉しく選んで頂けます。

● 化粧品セツト三〇〇円より
● アポロ人形　二〇〇円より
● 半巾セツト　一五〇円より

越
藤越　小名浜　平市

☆全店歳暮火の玉大賣出し☆
10日—19日まで　七五三用品大會と贈答用品大會

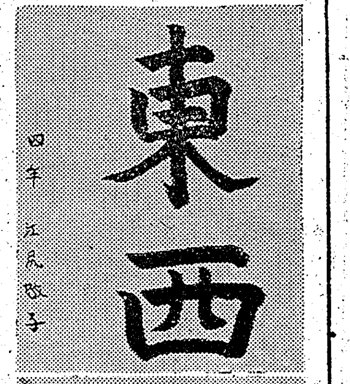
☆白熱的大奉仕品提供中☆
七五三の友禅と和装品
〆綿綸　一反　二五〇円
特製夜具地　〃　三〇〇円
綿五号裏地　〃　二三〇円
メーカースフ着尺　〃　三〇〇円
御召モスリン　〃　四五〇円
格子柄ネル上等（ヤール）　八五円
上等白ネル（〃）　六九円
上等メルトン（〃）　一八〇円
実用銘仙　六五〇円—一〇〇〇円
名古屋袋帯　五〇〇円—六五〇円
呉服の平本店

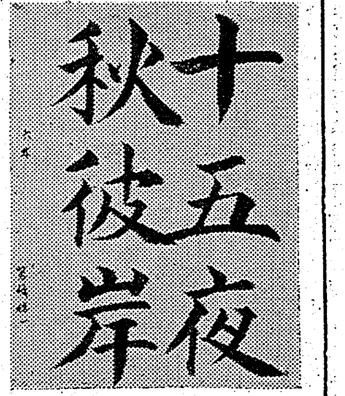
☆白熱的大奉仕品提供中☆
御贈答用品オール陳列中
化繊ツイード（ヤール）　二五〇円
ウールテツクス（〃）　二八〇円
綾織メルトン（〃）　二八〇円
杉綾サキソニー（〃）　四五〇円
純毛紡毛服地（〃）　二八〇円
七五三の男子子供服各種陳列
殿方オーバー
〃ジャンバー
婦人オーバー
〃トッパー
セーター各種陳列
服地の平支店

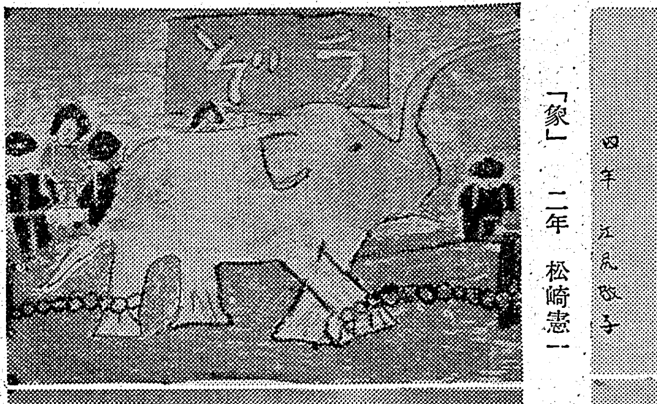
☆白熱的大奉仕品提供中☆
七五三の男女子供服オール陳列
一點奉仕
次の品に毎日一点ずつ奉仕品発表
婦人オーバー
〃トッパー
子供ワンピース
殿方オーバー
〃ジャンバー
〃背広上衣
肌着　メリヤス　セーター　ソックス
既製服の大丸店

受けて重宝大黒屋の
商品券
200円より

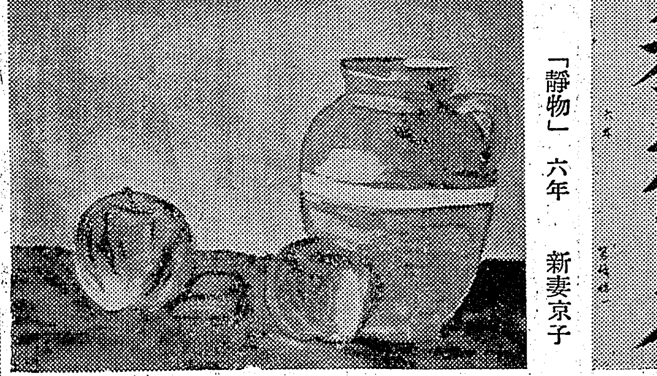
—平本店・平支店・大丸店—
金坂店・湯本店・小名浜店
皆様の利益を護る
大黒屋







「象」 二年 松崎憲一



「静物」 六年 新妻京子

学芸

小名濱 鹿島小作品

木のは

二年 鈴木牧郎

木のはがおちる、にわいつぱいに
もうすぐふゆがくる、あしたはそ
のおちばをかたづけるのだ

ぼくの自轉車

二年 小野卓三

ぼくはじてんしやにのれる、ぼくがころぶとじてんしやもころぶ、くるまはくるくるまわる、じてんしやはつよいなおゝきいな、とらつくがくるとじでんしやはとまる

山あそび

二年 金成邦夫

このあいだ〃かのうり〃のつゝみへいきました、二時間目のおわりごろからでかけました、門を出てみんなうれしそうにうたをうたいながらあるいていきました、道がわるいのでくつやげたがどろどろになつてしまいました、みんなあつそうです、だんだんとつゝみがみえてきましたのでかけあしをはじめました「なんだこんなちかいところが〃かのうり〃のつゝみか」とぼくはがつかりしました、するとだれかが「こゝは〃はしりくま〃のつゝみだ」といつたのでぼくはほつとしたまたみちをあるきだした、だんだんけわしくなつてきた、すると先生が孝二さんとのぶよしさんをつれてきてせんとうにさせました、ぼくはなにかわるいことをしたのでしかられて前に二人ともつれてこられたのだとおもいました、そしたらみちあんないにつれてこられたのです、またさかをくだつたりのぼつたりしていきました、〃一本まつ〃のところまでくるとみはらしがよい、きもちでした、それからみちのりようわきがかやでいつぱいにぶらさがつて、ひどくて手をきつてしまいました、いたくて手のきれたところを口でくわきながらいきました、がさの中をかけながらはしりました、下りざかのところで先生がよびこをふきました、せんとうがどつとまりました、よくならびながらまたすぐあるきはじめました「あゝ、つゝみがみえる」とだれかのこえがしました、みんなかけはじめました、先生もはしりだしました、どてをとおると大きなつゝみがみえました、先生のよびこでとまりました、「ここでつゝみをながめながらやすみましよう」とおつしやいました、みんなとてもうれしそうです、大きなつゝみをながめながらおべんとうをたべました

私のゆめ

六年 高萩令子

私は花が大すきです、私が二、三年のころからいろいろな花を集めてきました、今はもう何十種類の花があります、私は大きくなつてからおんしつを造りたいと思います、そしてきれいな花を何百何千というように集めてみたいと思います、春になるときれいな花がさいてそこにちようちよもおんしつの中にはいつて来ます、私はそのおんしつの中で花の手入をしますそしてその花はおへやにかざつたり近所の人達にも分けてやりますそれでもあまつた時には花屋さんにうります、そのうつたお金で草花のたねや根をかつておんしつにうえたり、まいたりします、そしたらおんしつの中にはだんだん花の種類が多くなつてたくさんきれいな花がさくことでしよう

湯本讀書會で原稿募集

湯本町公民館図書部は七日の石城郡公民館連合協議会で県読書感想発表会出場公民館に指定されたので、一月十日午後一時から第四回発表会を行うことになり多数応募者を町内からつのつている 原稿締切は一月十日まで一人二十分以内、参加資格は町内在住の高校生以上となつており二名選出され県大会に出場する

冬向き御料理 ⑦

指導 阿部榮養士

〃吉野魚胡麻醤油〃

材料と分量 白身魚一切 ねぎ小一本 胡麻大匙一 辛子、片栗粉少々 醤油大匙二・五 七味辛子少々

作り方 白身魚は二、三分の厚さにそぎ切りとして醤油大匙二、砂糖小匙一の中につけておきます、ねぎ一本は白いところだけ一寸五分位の長さに千切りにしておく、黒ごまは煎つてよく擂り醤油大匙一、砂糖小匙三分の一で味をつけ味の素を加えてなお一度擂りまぜておく、魚を引上げ汁気を拭い片栗粉を全体にまぶしつけ沸湯のなかに入れねぎも一緒にゆでる、魚に火がとおつたら網しやくしで掬いあげねぎを体裁よく盛り胡麻醤油を添えて温いうちに食べる、好みにより七味唐辛子を添えてもよい

〃紅白なます〃

材料と分量 人参中丸五分 大根三匁、塩少々

作り方 大根人参は細くせん切りにしてパラリと塩をふり酢と砂糖で味をとゝのえる

〃さんま南ばん漬〃

安いさんまを使つてお客様にもよく冬にはなくてならない保存食です

材料と分量 さんま一四 生姜小五分の一 人参小五分の一 唐辛子半本 にんにく半コ 卯の花四勺 酢大匙二 油大匙二・塩大匙一・五

作り方 さんまは頭と腸をとり塩をふり血抜きをして三つに切るか背開きをして塩と酢につけておく 人参生姜はせえ切りとして唐辛子とにんにくはみじんに切る、卯の花を油でいため塩と酢で濃目に味をつけてさましておき野菜をまぜる、すり鉢に卯の花とさんまをならべ卯の花さんまと交互に重ね軽く重石をのせ蓋をして三時間位たつてから食べ初める、味の素、砂糖を加えた時は余り長くおけません、白菜の漬物を附合せます

わたしの台所

鷺 隆子

冷害の影響は経済界ばかりでなく私ども主婦があずかるお台所にどんなにか強く響いているかはかりしれぬものがあります、かく家庭とも半月分の配給では到底米食だけでは間にあうものではありませんから、どうしても代用食の調理をしなければならない時代ですからいろいろ工夫をこらして、なるべく経済的なそして栄養価値のあるご馳走を作るようにつとめております、幸い欠配時代の辛酸をなめているのと米を除く物資は案外たくさんに出廻つているので代用食を作るにも昔と違つて、別段あくせずに、そして空腹の連続というきめにあうむきも少くなつたのではないかと思われます、私どもの家族は子供五人の八世帯ですが主人は公用で殆ど外出ですから自然お台所の方は計画性が乏しくいわばあたりばつたりの調理をしておりますが、時折り婦人雑誌の献立表を見てまねることもあります、実は精米所を経営している関係家事けとても忙しく婦人会の会合とか料理講習会などにも出席が出来ませんので、すべて家庭の調理は我流でございます、代用食としてはおさだまりのパンと天プラウドンは毎日一回それにサツマ芋をフカしたり焼いたりして子供などのおやつにしておりますが、ときおり味をつけたお芋を作ることにしておりますお芋は空腹をみたすには一番手軽ですから我家のお子さんたちのおやつはお芋が一番喜ばれるようでございます、私の家では毎年干芋を作つて間食にしておりますので大分節米になつております、それに鶏と山羊を飼つていますので卵とお乳で栄養の補いが出来ているんじやないかと思つておりますが、今後配給面に異常がなければ結構でございますがたとえ異変があつても狼狽せぬように健全な台所を維持してゆきたいと心がけております（写真は植田町会議長鷺文治氏夫人）

毆込み甲州路 評

不思議な魅力を持つ時代劇

次郎長シリーズも第五話となつて最高調を示すかの感が強い（もつとも第六話も近く登場するという）何故この映画がこんなに魅力があるのか不思議な位いだ、水曜日の午後なのに観客席は相当の入りで高校男生徒の多いのに驚く（テンエイジャーの異情心理か、或いは同時上映の西部劇のためか）小堀明男の次郎長も、森繁の石松も、小泉の三五郎も、もつと久慈のお仲の方がもうすつかり板についてきた、小堀は親ゆずりの重厚感を利用して適役だし森繁も面白く動いている、婚礼のカゴを失恋二人組がかついで失恋の歌を唄うくだりはワサビがきく、お仲を見送る土手にコスモスが咲いていたのは一見奇異の感がしたが当時からコスモスはあつたのかしら、角をまがるともう勘蔵の家とはアメリカ映画調のテンポで快的

久慈のツボ振りは鼻についてきた大野の鶴吉に扮した新人はまだカメラになれてないのか少々弱いが面白い演技をみせる、やくざ渡世というものに興味を持つのか虎造の浪花節にひかれるのか筋に乗つて興味は動く、森の中の待伏せにうまうまはまるのは次郎長の状況判断のあやまりか、石灰のような目つぶしはありやメーデーからヒントを得たのではあるまいか、次郎長組の苦戦振りは結構楽しめるが刀の使い方にいたつてはやつぱり剣法を知らぬやくざのけんか、マキノ監督は自身が殺陣師の役もするとかいうからこの方がやくざらしいのかもしれない

遂にお仲を救い出して寂街道を分散して兇状持ちの旅と相成りそのあとは第六話をお楽しみにという訳だがこうした映画がうけるのも戦後の珍現象か（R）

今晩のラジオ

10日

◇NHK 一三六〇KC
六・四五 （郡）四局通信
七・三〇 上方演芸会「お笑い清水港」
八・〇〇 歌の花ごよみ 市丸、淡谷のり子、服部富子
八・三〇 君の名は 阿里道子
九・四五 小唄「夜の雨」
第二 九・二五 邦楽千一夜「きずな」菊路太夫ほか

◇ラジオ福島 一〇六〇KC
六・三五 軽音楽の時間 アフロ・キューバンリズム
七・一五 小説「坊ちやん社員」
七・三〇 あの町この村（おらが町村自慢）飯坂の巻
八・〇〇 講談「太こう記」第一回 一龍斎貞丈
九・〇五 浪曲 大石山科の訣別 春日井梅鶯
九・三〇 安楽椅子 代議士様

今日の映畫

各館とも十五日まで

★平館（夜の部7・00） 遊侠夫婦笠 思春の泉
★民劇（夜の部6・30） 母系図 銃弾都市 凸凹演芸会
★聚楽館（夜の部6・20） 北の狼（天） 噴火山の女
★ひかり座（夜の部6・40） 毆込み甲州路 アリゾナの勇者（天）
★世界館（夜の部7・18） 地獄門（天） 紅椿

カメラは田中

日本製鋼所の技術です！ PINE パインミシン 石川ミシン商會 平市二丁目電1232

放射線・内科 谷口医院 平市電一〇六五

旅館 西鳳

明るい家庭 宝定期預金を 無税 一口千圓 六カ月 特賞10萬圓以下 空くじなし 無記名でもお取扱いたします 皆様の 大東相互銀行

新しいDPは富士

眼科 明雲堂眼科醫院 平市仲田町ひかり座通り 電話669番 新妻幸男

カバン袋物手袋専門店 平二 電317 福山

やつぱり時計は金光堂!! ビクター・コロムビアのラジオ 電蓄も御愛用の程！ ★オルガン展示即売中 平市五丁目電195

[illegible]

御結婚の贈物に喜ばれる 正確な誠光堂の掛時計 平市銀座通電一四九六

ライトインキ 七十年研究の精華 ライト 魁文堂

第三回石城酒造品評會 優等賞最高第一位 優等首席賞受領 吟香に薫る 天宅 山宗酒造店 平市南町 電三二二

生地がイタマズ泡立よくてよく落ちる！ ニッサン石鹸 洗濯石鹸 化粧石鹸 日本油脂 福島縣総代理店 株式会社佐藤商店平支店 平市五丁目17（電376）